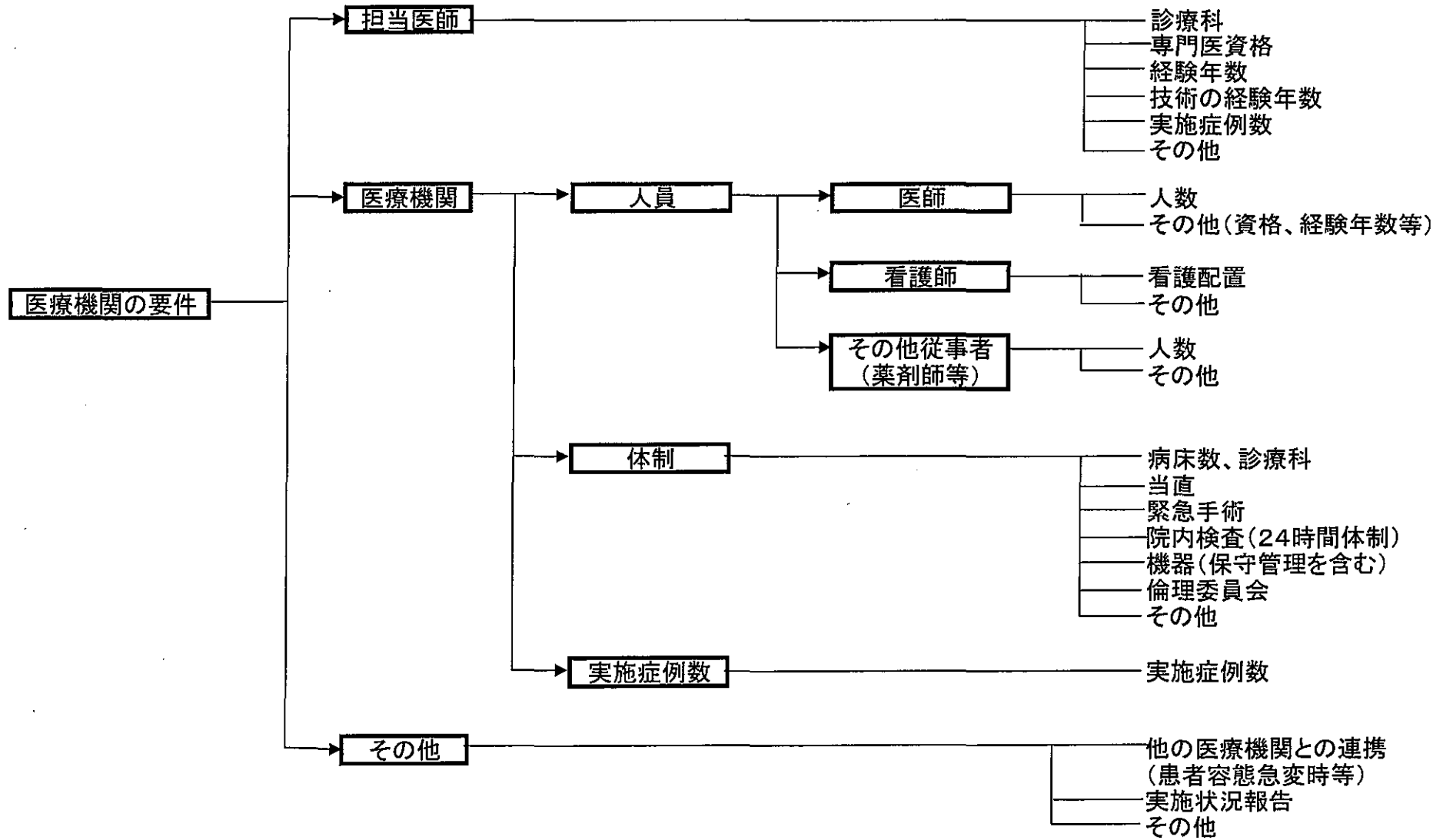


### 先進医療に係る施設要件(案)



先進医療評価用紙（第2号）

当該技術の医療機関の要件（案）

先進医療名：（事務局で記載）	
I. 担当医師の要件	
診療科	要（科）・不要
資格	要（〇〇学会専門医）・不要
経験年数	不要・1年・3年・5年・10年以上
当該技術の経験年数	不要・1年・3年・5年・10年以上
当該技術の経験症例数	不要・5例・10例・30例・50例以上
その他	
II. 医療機関の要件	
実施診療科の医師数 注2)	要・不要 「要」の場合の詳細な条件： （例）当該技術の経験〇年以上の常勤医師△名以上
他診療科の医師数 注2)	要・不要 「要」の場合の詳細な条件： （例）〇〇科の常勤医師△名以上
看護配置	要（〇対1看護以上）・不要
その他医療従事者の配置（薬剤師、臨床工学技士等）	要（〇〇師〇名以上）・不要
病床数	要（〇床以上）・不要
他の診療科	要（〇〇科）・不要
当直体制	要（実施科・内科・外科）・不要
緊急手術の実施体制	要・不要
院内検査（24時間実施体制）	要・不要
医療機器の保守管理体制	要・不要
倫理委員会による審査体制	要・不要
医療機関としての当該技術の実施症例数	要（〇〇症例以上）・不要
III. その他の要件	
他の医療機関との連携体制（患者容態急変時等）	要・不要 連携の具体的内容：
頻回の実績報告等	要（半年は〇月毎の報告）・不要
その他	

注1）当該医療技術を適切に実施するに当たり、必要と考えられる医療機関の要件を記載して下さい。

注2）医師の資格（学会専門医等）、経験年数、当該技術の経験年数及び当該技術の経験症例数の観点を含む。例えば、「経験年数〇年以上の医師が△名以上」。なお、医師には歯科医師も含まれる。